

PigINFO Health Web 技術

試験研究計画名：食肉衛生検査データの豚慢性疾病対策への活用とベンチマーキングシステム (PigINFO) を利用した対策の経済評価

地域戦略名：食肉衛生検査データの豚慢性疾病対策への活用とベンチマーキングシステム (PigINFO) を利用した対策の経済評価

研究代表機関名：(研) 農研機構 動物衛生研究部門

地域の競争力強化に向けた技術体系開発のねらい：

食肉の安全性向上、豚の慢性疾病の低減と、食肉衛生検査所における食肉の廃棄物の削減を通して生産者の利益向上に貢献するため PigINFO Health Web を開発しました。PigINFO Health Web は、PigINFO Health の解析結果を Web にて閲覧できる技術です。養豚場（以下、農場）、食肉衛生検査所（以下、食検）、農場管理獣医師（以下、獣医師）はリアルタイムでの閲覧が可能になります。どこでも容易に結果の閲覧が可能となり、獣医師は結果を元に農場に対して衛生指導を行い、生産者にとっては、豚の慢性疾病の発生状況の把握や、生産成績や経営の改善に役立てることが出来ます。食検においては、病変部の低減による検査員の労力の低減や、検査結果の有効活用に貢献できます。

開発技術の特性と効果：

PigINFO Health Web は、インターネットの接続環境下でパソコンやスマートフォンなどを使用し閲覧することが可能です（図1）。生産者や獣医師は ID とパスワードで web に入り、自農場又は対象とする農場の各種病変部の検出率を時系列で閲覧や印刷する事ができます。それらの情報を基に、農場の慢性疾病や衛生環境改善に迅速に対応する事ができます。

図2の左部分（吹き出し拡大部）の解析結果の選択で病変部名を選択できます。現在はA農場の化膿性肺炎の病変部の検出率が見えています。この例ではA農場の化膿性肺炎の検出率が7-10%で推移しており、平均値よりも高い事が分かります。

開発技術の経済性：

前述のような検査結果を有効活用し、いち早く衛生環境改善に役立てる事ができます。獣医師にとっては、慢性疾病に関わる情報を使って農場指導に活用する事が期待できます。また、PigINFO Health



図1 PigINFO Health Web 画面

Webでは、チャット機能を利用する事ができます。チャットでは、農場のデータを画面で共有しながら獣医師と生産者の双方で情報のやり取りができますので、日中の業務のあと、夜間などでもじっくりと疾病の発生状況や経営改善について話し合うことができます。

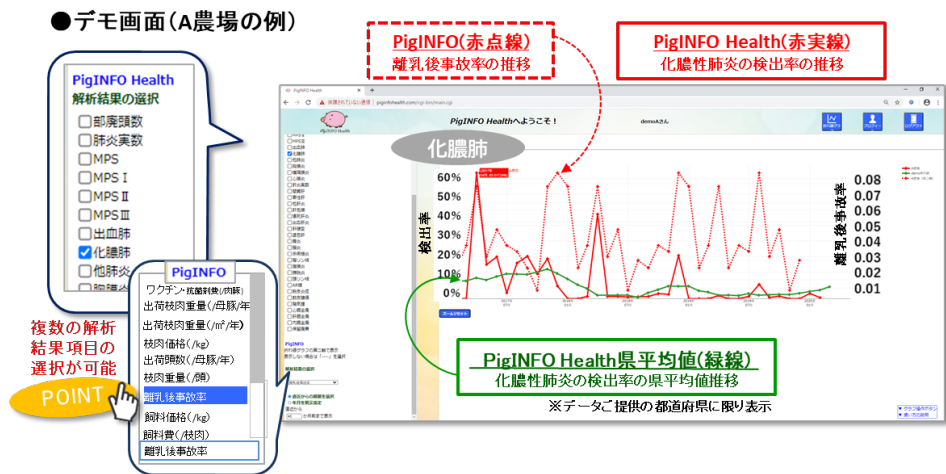


図2 A農場の化膿性肺炎の検査結果

こんな経営、こんな地域におすすめ：

PigINFO にご参加いただいている農場の方に、PigINFO Health へのご参加もおすすめします。

PigINFO Health Webでは、PigINFO Healthの全ての病変部の解析結果とPigINFOの全項目の解析結果を表示することができますので(図2左)、両システムに参加している農場は、疾病と生産性の関連状況を把握することが可能です。また、それだけではなく、特定の衛生対策を実施した際の効果や、図2の特定の病変部(化膿性肺炎)の検出率を時系列で把握できるので、生産性の変化に関連づけて対策を検討する事ができます。このように、PigINFOとPigINFO Healthを併用することで、双方の視点から対策を検討することができ、また、PigINFO Health Webを活用することで迅速に変化に対応することが可能です。解析結果は冊子でも発行しておりますが、インターネット環境と端末があれば、Web上でいつでもどこでも最新の解析結果と過去の解析結果を閲覧することができます。

デモ画面にログインし、PigINFO Health Webの閲覧をお試しください。ID・パスワードともに「demoA」です。また、以下のサイトでPigINFO Health Webの使い方を動画にて紹介していますので、ぜひ動画をご覧ください。

https://www.maff.go.jp/j/kanbo/needs/tsunagi_swine.html#%E3%81%9D%E3%81%AE%E4%BB%96

技術導入にあたっての留意点：

PigINFO Healthは、管轄の食肉衛生検査所がデータ還元事業を行っていることが前提となります。また、Web上での閲覧となる為、インターネットの接続可能な環境と閲覧できる端末が必要となります。PigINFO(生産性評価システム)データや、県平均値等のデータ表示は、ご参加状況によって異なります。詳細はお問合せ下さい。

研究担当機関名：(研) 農業・食品産業技術総合研究機構 動物衛生研究部門、(一社) 日本養豚開業獣医師協会、(株) オーケーコーポレーション

お問い合わせは：(研) 農研機構 動物衛生研究部門 山根 逸郎
電話 029-838-7829 E-mail: iyamane@affrc.go.jp

執筆分担 ((研) 農研機構 動物衛生研究部門 山根 逸郎)